

標準様式例7-2 (コンサルタント)

(第1回) 最終) 契約変更の内容

変更契約年月日	令和8年7月27日
契約業者	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 栃木事務所
契約業者の住所	栃木県宇都宮市峰4丁目1番31号
業務の名称	R7渡良瀬川砂防施設設計業務(その3)
業務場所	渡良瀬川河川事務所砂防管内
業務区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要(変更した内容について記述する)	1. 取付道路を設計条件に見込み、道路詳細設計(A)を変更(増)する。 2. 施設設計から、水叩き・側壁護岸・床固工を減工して基礎工設計を追加し、三本木沢砂防堰堤及び鍾乳洞沢砂防堰堤の砂防堰堤及び床固工の詳細設計を変更(減)する。 3. 発注者指定により、BIM/CIM活用を追加(増)する。 4. 上記3. の追加に伴い、履行期間を令和8年10月30日までとする。
履行期間(自)	令和8年1月9日
履行期間(至)	令和8年10月30日
変更前の契約金額	30,470,000 円(税込み)
変更金額	5,775,000 円(税込み)
変更後の契約金額	36,245,000 円(税込み)
変更理由	三本木沢砂防堰堤管理用道路の詳細設計については、既存の市道を利用する計画としたことから、周辺家屋との取り付け道路を設計条件に見込む。 三本木沢砂防堰堤及び鍾乳洞沢砂防堰堤の詳細設計について、前庭保護工の必要性を検討した結果、堰堤下流部の洗堀を起こす可能性が低いと考えられるため、水叩き・側壁護岸・床固工を施設設計から減工する。また、別途実施した地質調査業務において、計画箇所地の地盤が軟弱であることが判明したため、施設設計に基礎工設計を増工する。